



Sunport Hall Takamatsu

Shalala

vol. 27

サンポートホール通信
[季刊シャ・ラ・ラ]

2010年夏季号
http://www.sunport-hall.jp/

- 新国立劇場バレエ団
こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」
- 瀬戸内国際芸術祭連携事業
l'oeuf ~おいしいものはベツバラ~
- Meet the music vol.3
関西フィルハーモニー管弦楽団
- ディナモ・シアター「MUR-MUR<壁>」
- レポート
こどもの日のこどものためのコンサート

ホール・ガイダンス

申込方法

- 窓口にて、使用許可申請書に必要事項を記入してください。
- 会議室、和室、リハーサル室、練習室はサンポートホール高松施設予約管理システム(インターネット)より仮予約ができます。
※ホール、市民ギャラリー、コミュニケーションプラザは不可
<http://www.reserve-sunport-hall.jp/bunyusr/usr>

申込受付時間

- 施設利用のご相談 … 9:00~17:30
- 施設使用申請・お支払い・利用者登録 … 9:00~17:00

申込受付期間

使用日の1年前の月の初日から、使用日の前日まで。

受付の順位

原則として先着順です。
ただし、受付開始日(毎月1日)については、抽選により順位を決定します。
詳しくは「ご利用案内」や財団ホームページをご覧ください。

<http://www.suport-hall.jp/>

さんぽーとCLUB

会員だけのうれしい特典やお得なサービスがいっぱい!
一年中いつでも入会できます。

会員期間 1年間 会費 年会費 1,000円

特典 ★サンポートホール高松のプレイガイド窓口でのご購入に限りです。

- チケットに関する特典
 - ・財団が指定するチケットを、一般発売に先立ち優先的に予約または購入できます。
 - ・財団が指定するチケットを、原則上限20%割引をした会員価格で購入できます。
※割引率は公演によって異なります。
※会員価格で購入できるのは、会員お一人様5枚までです。
- 入会時の特典
 - ・入会と同時に、財団が指定するチケットを購入する場合、一般価格および学生価格から1,000円引きの価格で購入できます。
※ただし、1,000円引きで購入できるチケットは1枚までとし、初回入会時のみとします。
※1,000円引きでチケットを購入と同時に、会員お一人様4枚までを会員価格で購入できます。
※1,000円引きの特典が適用されない場合もあります。
- その他の特典
 - ・財団が発行する情報誌や、催し物案内等を定期的にお届けします。
 - ・財団の主催事業で出演されたアーティストの記念品等を抽選でプレゼントします。



入会の手続き

- ご来館によるお申し込み
入会申込書に必要事項をご記入の上、年会費を添えて、サンポートホール高松のプレイガイド窓口にお申し込みください。
- 現金書留によるお申し込み
入会申込書に必要事項をご記入の上、年会費を添えて、サンポートホール高松友の会事務局宛てに現金書留で郵送してください。

会員期間について

会員期間は、入会日から一年を経過した日の属する前月の末日までです。
以後、会員期間を更新するときは、その翌月の初日から1年間とします。

8月20日(金) 20:30開演 共催事業
8月21日(土) 15:00開演 19:30開演 第1小ホール

山下残×カミイケタケヤ「カガミノシマ」

香川の空間作家カミイケタケヤが作る舞台空間で、京都の振付家・山下残が見せるコラボ作品。(山下残のダンスワークショップとカミイケタケヤの舞台製作ワークショップも有り。)

前売2,000円 当日2,500円 全席自由
★チケット発売: 6月15日(火)

8月22日(日) 13:00開演 大ホール

市制120周年記念事業
新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場

しらゆき姫

「本当のバレエ芸術を伝えたい。こどもたちにとって、忘れられない一日になりますように。」昨年新国立劇場で上演された作品が初の地方公演。

監督: 牧 阿佐美
振付: 小倉 佐知子
構成・演出: 三輪 えり花
出演: 新国立劇場バレエ団

4,700円(4才以上入場可) 全席指定
★チケット発売: 友の会 4月16日(金) 一般 4月27日(火)

10月11日(月・祝) 15:00開演 大ホール

Meet the music vol.3 関西フィルハーモニー管弦楽団

ロストロポーヴィチコンクールで日本人初の優勝に輝いた宮田大が出演。演奏会をより楽しむためのプレトーク付き。

指揮: 藤岡 幸夫
チェロ: 宮田 大
曲目: 交響組曲「シェヘラザード」(リムスキー=コルサコフ) ほか

S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
学生(小学生以上大学生以下)は各席1,000円引 全席指定
★チケット発売: 友の会 7月16日(金) 一般 7月27日(火)

10月23日(土) 14:00開演 大ホール

ディナモ・シアター「MUR-MUR<壁>」

2組の10代のカップル、いたずら好きなわんぱく小僧の5人の友情を、最小限の会話、そして爆発的なアクロバットの妙技にユーモアを交えて表現し物語る。世界各国の人々を熱狂させてきたアクロバティック・サーカスというユニークな演劇。

後援: カナダ大使館、ケベック州政府在日事務所
企画・制作: 舞台芸術国際交流協会

一般2,500円 学生1,000円(小学生以上高校生以下) 全席指定
★チケット発売: 友の会 7月16日(金) 一般 7月27日(火)

10月31日(日) 14:00開演 第1小ホール

l'oeuf ~おいしいものはベツバラ~

マルチミュージシャン港大尋がダンサー青木尚哉とダッグを組み、ワークショップ受講生と共に作品を創作。日常を抜け出してワークショップを受けるもよし、観客になるもよし、2人が生み出す心地よいサウンドとムーブメントを体感できる、音楽とダンスの公演。

ワークショップ講師: 港 大尋、青木 尚哉
助成: 財団法人地域創造

11月21日(日) 昼公演 第2小ホール

公共ホール音楽活性化支援事業 ブラック・ボトム・プラス・バンド(BBBB)

会場を一体化させるパフォーマンスとサウンド。ジャズ、ポップスの楽しさ、プラス音楽の躍動感あふれるライブ。

助成: 財団法人地域創造
制作協力: 社団法人日本クラシック音楽事業協会
一般2,000円 学生1,000円(小学生以上高校生以下) 全席自由
★チケット発売: 友の会 8月27日(金) 一般 8月31日(火)

12月25日(土) 14:00開演 第1小ホール

~かわせみ座オリジナルマリオネット劇~ バールセルの森にて

バールセルの森で繰り広げられる、出会いと別れの物語。クリスマスに生き生きとした表現がみずみずしく愛らしい、かわせみ座の人形舞台を贈る。

人形操作ワークショップ: 12月23日(木・祝)
講師: 山本 由也、益村 泉(かわせみ座)

一般3,000円 子ども1,500円(4才以上中学生以下) 全席指定
★チケット発売: 友の会 9月17日(金) 一般 9月21日(火)

2011年1~2月(予定) 第1小ホール

高校演劇フェスティバル

そのレベルの高さとパワー溢れる舞台で、毎年好評を得ている高校演劇。

2007年度 鳥根県立三刀屋高等学校
2008年度 青森県立青森中央高等学校
2009年度 神奈川県立大船高等学校

一般500円 高校生以下無料 全席自由 チケット発売: 未定

2011年3月13日(日) 14:00開演 大ホール

コンサートファイルvol.6 瀬戸フィルハーモニー交響楽団

ヴェルディ、フォーレと並び、「三大レクイエム」の一つに数えられるモーツァルトのミサ曲「レクイエム」。

声楽王国・香川の名にふさわしく、ソリスト、合唱団ともに地元出身者を中心に編成する。

指揮: 松岡 究
独唱: 渡辺 理香(ソプラノ)、伊原 直子(アルト)、若井 健司(テノール)、多田 輝 迪夫(バリトン)
曲目: 「レクイエム」二短調K.626(モーツァルト) ほか
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 全席指定
★チケット発売: 友の会 11月19日(金) 一般 11月30日(火)

市制120周年記念事業
新国立劇場バレエ団
 こどものためのバレエ劇場

しらゆき姫

日時 2010年8月22日(日)
 13:00開演 (12:30開場)
会場 大ホール
チケット 一般 4,700円 会員 4,500円
 ※全席指定 ※4才以上入場可

【キャスト】 しらゆき姫/小野 絢子
 王子レックス/貝川 鐵夫
 お妃/大湊 由美
 鏡の精ミラー/小笠原 一真
【スタッフ】 監修/牧 阿佐美
 振付/小倉 佐知子
 構成・演出/三輪 えり花
【原作】 グリム童話
【音楽】 ヨハン・シュトラウス2世 (作品抜粋)
【新国立劇場ホームページ】 <http://www.nntt.jac.go.jp/>
【プログラム】 第1部
 「バレエ・ワンダーランドへようこそ」(約20分)
 ※華やかなバレエの世界をわかりやすく解説
 ※新国立劇場バレエ団のリハーサル風景の上映
 第2部
 「しらゆき姫」(全2幕) (上演時間約80分/休憩1回含む)



2009年 こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」より 撮影：瀬戸秀美

バレエの魔法で

おとぎ話の世界へ

誰もが一度は読んだことのあるグリム童話「しらゆき姫」。続きが早く読みたくてドキドキしながら絵本のページをめくったこと、そこに描かれたお城からは舞踏会の軽やかな音楽が、森の中の景色からは小人たちの笑い声が聞こえてきそう、子どもの頃のそんな思い出はありませんか？

そのおとぎ話の世界がバレエの魔法にかけられて、すぐ目の前の舞台に広がる、それがバレエ「しらゆき姫」。劇場デビューすることもたちになる大人の方にも楽しんでいただける上質なバレエ作品です。初めて

の世界には、いつも楽しくて大きな感動が待っています。

こどもの素直な感性に伝える 実力派キャスト

「本当の芸術にこそ、こどもの頃から触れていただきたい。」新国立劇場舞踊芸術監督であり、本作の監修を務める牧阿佐美の想いです。こどもは、見たもの聞いたもの、芸術の核心をストレートに感じ理解します。こどものためのバレエ劇場は、その素直な感性を裏切ることのない、本物の芸術鑑賞作品としてお届けします。

この公演では、新国立劇場バレエ団と新国立劇場バレエ研究所メンバーが共演。主役のしらゆき姫を研修所出身の新国立劇場バレエ団のソリストが演じ、王子、王妃、鏡の精など主要な役柄もバレエ団ダンサーが演じます。さらに昨年研修所を修了した四期生や、現在学んでいる五期生の研修生たちが、森の精や小鳥、動物たちとして登場する予定です。

主役のしらゆき姫を演じるのは、新国立劇場バレエ研究所出身の小野絢子。彼女は、バレエ研究所三期生で、2008年/2009年シーズンの開幕公演であるデヴィッド・ピ



2009年 こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」より 撮影：瀬戸秀美

Cast



しらゆき姫
小野 絢子
 (おの あやこ)
 東京都出身。小林紀子、パトリック・アルモン、牧阿佐美に師事。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、'07年新国立劇場バレエ団契約ソリスト。主な受賞歴にアデルリン・ジェニー国際バレエコンクール金賞、第6回スワン新人賞などがある。クラシック・バレエ・ダンサーとしての恵まれたスタイルやピュアなテクニックで新国立劇場バレエ団若手の中で今、最も注目度の高いダンサーの一人。昨シーズン世界初演したD. ピントレー「アラジン」で主役に抜擢され成功を収め、その後「しらゆき姫」「コッペリア」「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「カルミナ・ブラーナ」で主役を踊り観客を魅了した。来シーズンは「火の鳥」「シンデレラ」「ラ・バヤデル」「アラジン」でも主役が予定されている。



2009年 こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」より 撮影：瀬戸秀美



鏡の精ミラー
小笠原 一真
 (おがさわら かずま)
 東京都出身。ハノーバー州立劇場を経て、'03年新国立劇場に入団。「ドン・キホーテ」ロレンツォ、「シンデレラ」ウェリントンなどを踊る。「しらゆき姫」初演でも鏡の精ミラーを踊る。

TOPIX
小野 絢子、第6回スワン新人賞受賞
 主役のしらゆき姫を演じる小野絢子が、第6回スワン新人賞(財団法人 橘秋子記念財団)を受賞し、5月12日、都内に授賞式が行われました。クラシック・バレエ・ダンサーとしての恵まれたスタイルとクリーンなテクニック、強い意思を持って取り組む姿勢が高く評価され、今回の受賞となりました。
 その受賞後すぐの主役作品が、こどものためのバレエ劇場「しらゆき姫」です。ぜひお見逃しなく！



王子レックス
貝川 鐵夫
 (かいかわ てつお)
 兵庫県出身。平櫛バレエ姫路、潮田弘子バレエ研究所を経てワガノワ・バレエ学校に留学。'98年卒業後ワガノワ日本公演「海賊」のグラン・パ・ド・ドウ、牧阿佐美バレエ団「ノートルダム・ド・パリ」、新国立劇場「ドン・キホーテ」などに出演。'98年モナコ・プリンセスグレース・ダンスアカデミーに留学。04/05シーズンよりシーズン契約ソリストに昇格。主な受賞歴に'96年こうべ全国洋舞コンクール・男性ジュニアの部第2位。アジア・パシフィック国際バレエコンクールファイナリストなど。新国立劇場では「眠れる森の美女」「ドン・キホーテ」「白鳥の湖」「くるみ割り人形」、アシュトン「シンデレラ」、石井潤「カルメン」、しらゆき姫」などで主役を演じる。長身で優雅な雰囲気を持つダンサー。



お妃
大湊 由美
 (おおみなと ゆみ)
 新潟県出身。'95年江南バレエ研究所にてバレエを始める。阿部静枝に師事。'05年、新国立劇場バレエ研究所に入所。研修所時代にワシントンで開かれた国際バレエ学校フェスティバルに参加。'07年新国立劇場バレエ団に入団。'08年に「カルメン」でミカエラ役に抜擢された。

瀬戸内国際芸術祭連携事業

「l'oeuf ~おいしいものはベツバラ~」

日時 2010年10月31日(日)
14:00開演 (13:30開場)
会場 第1小ホール
チケット 前売 一般 2,000円 会員 1,900円 当日 一般 2,500円
子ども 500円 (5才以上中学生以下、前売・当日とも) ※全席自由

【作詞・作曲・演奏】 港大尋 【振付・構成・出演】 青木 尚哉
【企画・制作】 財団法人高松市文化芸術財団
【共催】 高松市美術館・財団法人ミモカ美術振興財団 【助成】 財団法人地域創造



港大尋 Chiro Minato 青木 尚哉 Naoya Aoki

様々な曲を聴いていても、まず耳に飛び込んでくるのはメロディーライン。しかし、その日は全く違っていった。言葉が、声が、舞台と客席を自由に行き来し、観客の心へすっと入っていき、観客の心へくよう、会場の空気を一変。彼の持つ柔らかい音楽と独特の言葉遣いにすぐに引き込まれ、ゆったりととても心地いい空間に包まれたのを覚えている。

彼の部屋には、クロード・レヴィ・ストロースの「悲しき熱帯」など、びっしりと本が並び、大学教授の研究室に入ったようなそんな感じが、感じられた。「音楽家でなければ、人類学者になりたかった」というのも頷ける。近年、東京都文化発信プロジェクトで、多くの小学校に赴き、子どもたちが自ら革や紐を張り太鼓を作るワークショップを行っていたのが、「楽しかった」で終わりにしないのが、彼の一番の魅力ではないだろうか。事前にきちんとネイティブ・アメリカンの風習や哲学を語り、太鼓を作るために動物の命をもらっていることも説明する。ワークショップ後には子どもたちと公演を開催するのだが、その時に披露する曲の詞も、みんながネイティブ・アメリカンについて調べ学んだ内容が

盛り込まれている。ひとりの人間として向き合う、だからこそ心に響き、記憶に残る。

青木尚哉の魅力について

青木尚哉に舞台を通して出会ったのは、2008年夏に上演された金森稜振付作品「Nameless Hands」人形の家。普段ダンスを見るときに、楽しむ以前にどうしても動きや構成を分析してしまう癖があるのは否めない。しかし、その日は、幕が上がると同時に、ダンサーの足の動きに目を奪われた。圧倒的な練習量に技術力、振付家の絶対的な自信を一瞬で見せつけられた、そんな気がした。多くのダンサーが入り替わりたちかわり交錯する中で、彼の力強くもしなやかなムーブメント一振りひとつに引きつけられ、いつまでも見ていたいと思つたのを覚えている。

Noism退団後も、若手注目株として成長著しく、最近では「時の庭」で首藤康之・中村恩恵と共に演じ、話題になったのも記憶に新しい。しかし意外にもダンス歴が浅いということは驚きだ。作品作りに関しては職人肌でストイック、最近勉強がしたくなったという彼のもっぱらの愛読書は「骨単」。次に欲しいのは筋肉の本だという。身体の仕組みに深く注目し、

港大尋・青木尚哉 創作作品 出演者募集

ワークショップに参加して、講師2人とじっくり対話をしながら作品を共に創作。そして本公演に出演しよう!

【オーディション】
●日程：9月4日出 13:00~15:00 ●会場：第1リハーサル室 ●定員：15名程度
●対象：高校生以上(経験不問、楽器演奏・ダンス・スポーツ経験者歓迎)
【ワークショップ ※オーディション通過者のみ】
●日程：下記参照 ●会場：第1リハーサル室ほか
●受講料：一般15,000円/学生10,000円
【申込方法および注意事項】
※オーディションおよびオーディション通過後のワークショップ詳細は、ホームページでご確認ください。申込書に必要事項をご記入の上、笑顔の写真を同封し、郵送またはご持参ください。 ●締切：8月20日(金) 17時必着

スケジュール (休憩あり、進行により時間が決定)			
9月4日(土)	16:00~22:00	10月25日(月)	19:00~22:00
9月5日(日)	10:00~22:00	10月26日(火)	19:00~22:00
9月25日(土)	12:00~22:00	10月27日(水)	19:00~22:00
9月26日(日)	10:00~22:00	10月28日(木)	19:00~22:00
	プレビュー14:00~	10月29日(金)	19:00~22:00
10月16日(土)	16:00~22:00	10月30日(土)	リハーサル
	プレビュー14:00~	10月31日(日)	公演
10月17日(日)	10:00~22:00	(月)は15時から、(火)以降は12時から自主練可能	

今回は、2ヶ月にわたるレジデンスで初めて協働作業を行うが、そこにオーディションを通過した出演者が出会う。じっくり対話しながら創り上げていきたいという2人。どんな科学反応が起きるか楽しみだ。(公演担当者記)

声が踊り、身体が歌う オイシイものに目がない ベツバラ人必見です

港大尋の魅力について
港大尋に舞台を通して出会ったのは、2007年冬に上演された伊藤多恵振付作品「CARRRY」。普段

Meet the Music vol.3 関西フィルハーモニー管弦楽団

日時 2010年10月11日(月・祝)
15:00開演 (14:30開場)
会場 大ホール
チケット 一般 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
会員 S席3,700円 A席2,800円 B席1,900円
学生 S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円 ※全席指定
※学生は小学生以上大学生以下 ※未就学児入場不可

【指揮】 藤岡 幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者) 【チェロ】 宮田 大
【管弦楽】 関西フィルハーモニー管弦楽団
【プログラム】 歌劇「エフゲニー・オネーギン」より「ボロネーズ」/チャイコフスキー
チェロ協奏曲第1番 短調 Op.49/カバレフスキー
交響組曲「シェヘラザード」/リムスキー=コルサコフ



リムスキー=コルサコフが「シェヘラザード」を完成させたのは1888年。生涯のうちで最も作曲意欲が湧き上がった時期であった。日本の初演は、東京大空襲で焼けおちる前の歌舞伎座において、1925年4月26日に開催された「日露交歓交響管弦楽演奏会」で、山田耕筰指揮の日露混成オーケストラによる演奏だと言われています。戦前の日本では難曲であり、当時としては「マラー級の大作」だったそうです。

さて、使用される曲がなにかと話題になるフィギュアスケート。この「シェヘラザード」も、有名選手が競うアイスリンクで何度も使用されています。一番記憶に新しいところでは、2009-2010シーズンにアメリカのエヴァン・ライサチエク選手がこの楽曲をフリープログラムで使用し、バンクーバーオリンピックで金メダルを獲得しました。また、安藤美姫選手が2006-2007シーズンにショートプログラムで使

用し、2007年世界選手権で金メダルに輝いています。

関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者藤岡幸夫と、関西フィルのゴールデンコンビが、サンポートホール高松に再び登場! 一昨年、クラシックをもっと気軽に「昨年、言葉に開催したMeet the Music vol.1。指揮者藤岡幸夫の「心と身体で音楽を受け止めてほしい」という想いが込められた、情熱のオーケストラ・ライブでした。もちろんその想いは変わらず、今年も、熱いタクトが大ホールを震わせます。

今回は、「千夜一夜物語」をリムスキー=コルサコフが音楽化した音楽絵巻とも言える交響組曲「シェヘラザード」と、ロストロポヴィチコンクールで日本人初の優勝に輝いた宮田大が奏でるカバレフスキー作曲のチェロ協奏曲第1番の充実したプログラム。もちろん、演奏会をより楽しむためのプレトークも開催

麗しき王妃シェヘラザードが王に語る「千夜一夜物語」

千夜一夜物語は、日本では「アラビアン・ナイト」とも呼ばれ、アラビアの各地の物語を集めたものです。物語は、冒険商人たちをモデルにしたものや、アッバース朝のカリフであるハーローン・アッ=ラシードや、その妃ズバイダのような実在の人物までが登場し、多彩な物語を繰り広げます。様々な地域に起源をもち、中世のイスラム世界が生きたと描き出されています。

【あらすじ】 妻の不貞から、女性不信となったシャフリヤール王が、国の若い女性と一夜を過ごしては殺してしまうのを止めさせるため、大臣の娘シェヘラザードは自ら王のもとへ嫁ぐ。夜になると、シェヘラザードは寝物語として、王にある話を始めた。しかし、話が佳境に入ったところで「続きはまた明日」とシェヘラザードは話をやめようとする。王は話の続きが聞きたくて、シェヘラザードを殺すことを思い留まり、それが千夜続いたという。彼女は、千夜に渡って毎夜王に話をしては気を紛らわせ、ついに殺すことをやめさせてしまうのであった。



指揮/藤岡 幸夫
チェロ/宮田 大

ディナモ・シアター 「MUR-MUR〈壁〉」

日時 2010年10月23日(土)
14:00開演 (13:30開場)
会場 大ホール
チケット 一般 2,500円 会員 2,300円
学生 1,000円 (小学生以上高校生以下)
※全席指定

【後援】カナダ大使館、ケベック州政府在日事務所
【企画・制作】舞台芸術国際交流協会



ダイナミックでコミカルなアクロバット演劇で知られるカナダの劇団「ディナモ・シアター」の来日ツアーが、10年ぶりに実現します。物語形式の新しいタイプのサーカス、見るだけで元気になるサーカスとはどんな公演なのでしょうか？

ディナモ・シアターは、元オリンピック体操選手のビエール・ルクレル氏が「幅広い年齢層に楽しんでもらえるサーカス」と1981年に創設した劇団です。その後、北米、ヨーロッパ、中東、アジアなど世界各国で公演を行ってきました。ディナモ・シアターの舞台は、一言でいうとアクロバットにシナリオを付けた演劇です。最小限の会話以外はすべてアクロバットなど身体演技を通して、人間の内面の感動や葛藤などを表現するアクロバットとドラマの融合という、日本では見られない形式の演劇として注目される舞台です。また、ディナモ・シアターの鍛えられた俳優達は、「アレグリア」、「サルテインバンコ」で有名な世界を席巻するサーカス「シルク・ドゥ・ソレイユ」の主要な出演者として活躍しています。

今回上演される「MUR-MUR〈壁〉」(ミューミュー)は、壁で囲

まれた秘密の隠れ場を舞台に、2組の男女のカップルとわんぱく小僧との友情を描いた作品です。5人の登場人物がケンカをしたり、ガールフレンドにキスしたり、まるでネコのよう壁をよじ登って宙返りするなど、躍動感あふれる動きと目配せなどのボディーランゲージを巧みに駆使して、彼らの気持ちや言動を表現していきます。劇中セリフはほとんどなく、英語が分からなくても大丈夫。ユーモアあふれるこの劇は、子供から大人まで十分に楽しめる内容で構成されています。



過去の日本公演より

前回の日本ツアーでは、1997年から2001年までの5年にわたり計116都市で公演を行いました。「すごい！」と歓声が飛び交った客席から…。

- びっくりした。おかしくて涙が止まらなくなったり、思いっきりたのませていただきました。ありがとうございました。(39歳)
- 体がすごくよくうごいていてゆめのせかいにきているみたいでした。(9歳)
- 一つ一つの動きがおもしろくてすごかった。かべであんなすごい動きができるんだと思った。(14歳)
- 子供たちも大笑い。日本語をしゃべられたり、スピードのあるダンスや動きにハラハラしたり、大笑いしたり…。とても楽しい一時間でした。(35歳)
- おにいさん、おねえさんがかべの一部のようでもすばらしかったです。(7歳)
- 1時間、目が離せないうまま、あっという間でした。体のすみずみの精錬された動き、表情、声がかすがよけいにありました。良かったです。(35歳)

レポート

こどもの日のこどものためのコンサート

日時 2010年5月5日(水・祝) 14:00~16:00
会場 第2小ホール

【プログラム】
1部：家族みんなで歌合戦
2部：こいのぼりの冒険
3部：ステージいっぱいみんなで歌おう

先日、事務所に一人の男性が訪ねて来ました。「サンポルトホールの季刊紙をvol.1から全部集めています、1冊だけ無くしてしまつて…」と。とても嬉しく感じました。あの時の男性にしてみれば、また今年もこの記事かと思うかもしれませんがね(笑)。

5月5日こどもの日。毎年恒例となったこのコンサートも、今年で4回目。たくさん家族がホールに足を運んでくれました。

まずは、生演奏による四季折々の美しいメロディでお出迎え。第1部の始まりです。【家族みんなで歌合戦】では、たくさん応募の中から予選を通過した8組の家族が出演しま



宝田ファミリー

した。どの家族も工夫を凝らした演奏で会場を沸かせました。昨年に引き続き、ユーモアたっぷりのパフォーマンスをみせてくれた宝田さんファミリー。お母さん手作りの衣装がとても似合っていました。初出場の植松さんファミリー。ビデオ係をする予定だったお父さん、30kgのダイエットに成功したのをきっかけに本番に参加。会場が温かいハーモニーに包まれました。



植松ファミリー

第2部「こいのぼりの冒険」では、タイトル通りのこいのぼりの鯉太郎君が世界一周の旅へ出る物語。それを、尺八とピアノで見事に表現。次はどの国かな？みんな鯉太郎君に夢中になりました。

第3部は「ステージいっぱいみんなで歌おう」と題して、会場に集まったお客様みんなと合唱しました。いよいよお待ちかねの表彰式。会場にお越しの皆さんによる投票の結果、「あめふりくまのこ」をとつても可愛く歌い上げた古谷さんファミリーがグラプリに輝きました。



古谷ファミリー

今回出場してくれた8組のファミリー。会場を出るときには「来年もくるね」と皆さん笑顔でした。

「親子で歌いつごう日本の歌百選」から選んだ曲で行うこのコンサート。子供からお年寄りまで、家族みんなで楽しめるコンサートです。ぜひ来年もお楽しみに♪

- ベストムード賞 馬場ファミリー「浜千鳥」
- アイディア賞 茶園ファミリー「とんぼのめがね」
- ベストハーモニー賞 宮脇ファミリー「夏の思い出」
- ベストファミリー賞 宝田ファミリー「こんにちは赤ちゃん」
- 幸せ家族賞 植松ファミリー「翼をください」
- ベストパフォーマンス賞 舟木ファミリー「思い出のアルバム」
- さわやか家族賞 加藤ファミリー「埴生の宿」
- 優秀歌唱賞 古谷ファミリー「あめふりくまのこ」